

ウツクシマツ情報局



令和6年度 第1号

ウツクシマツ自生地に石部南小学校3年生の子どもたちが見学に来ました

5月22日（水曜日）に石部南小学校の3年生の子どもたちが平松のウツクシマツ自生地の見学に来ました。

最初に自生地前で職員からウツクシマツ自生地について説明を受けた後、その後自生地内に入り、自生地内を見学しました。

自生地内を見学している際には、落ちているマツボックリを観察したり、ウツクシマツの樹高や樹齢を職員に聞いたり、ウツクシマツの豊富な自然に興味を持ち、観察していました。

この体験をきっかけに、子どもたちがウツクシマツ自生地を大切にしようという思いを持ってもらえるとうれしく思います。



自生地前で説明
を聞く様子

自生地内で自由に
見学する様子





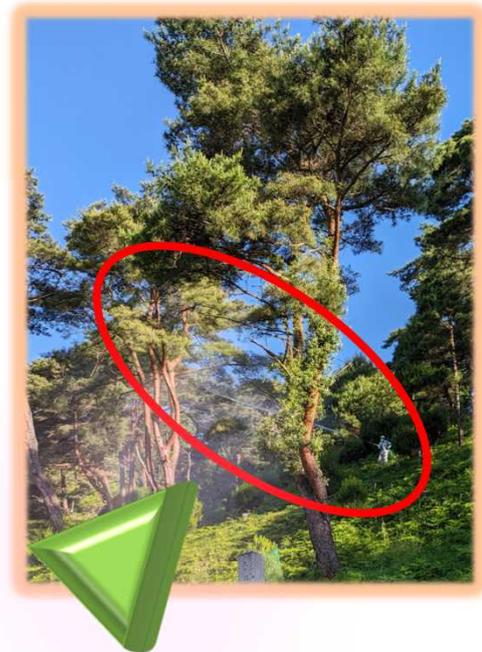
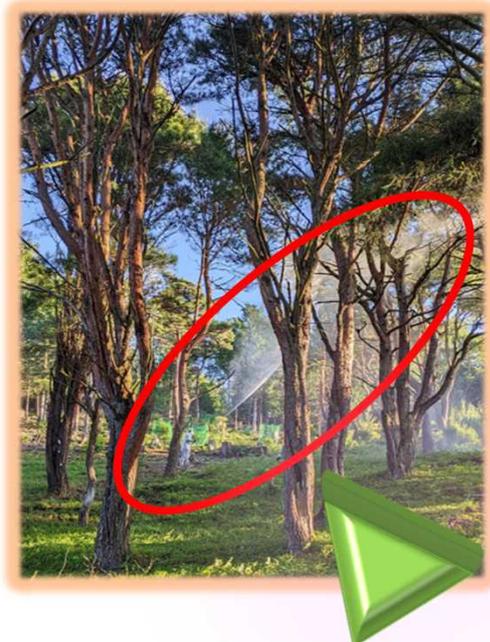
ウツクシマツ自生地内に病虫害対策の薬剤散布をしました

5月30日（木曜日）に平松のウツクシマツ自生地内に病虫害対策として薬剤散布を実施しました。

ウツクシマツが枯れる原因となるマツノザイセンチュウを持っているマツノマダラカミキリを防除するために、エコワン3フロアブルという薬剤を、マツノマダラカミキリの成虫が飛び始める時期（例年6月～7月ごろまで）までに散布することで、ウツクシマツを松枯れ被害から守る対策をしています。

エコワン3フロアブルの防除効果は4週間程度とされていることから、4週間程度間隔を空けて2回目の薬剤を散布する予定です。

散布の様子



下からマツに向けて薬剤をかけて防除をします